

滋賀県気候変動適応推進懇話会について

1 これまでの経過

平成 28 年度	滋賀県低炭素社会づくり推進計画 改定 (適応策を新たに位置付け)
平成 29 年度	計画に基づき適応関連施策の進行管理
平成 30 年度	滋賀県気候変動適応センター設置
令和元年度	滋賀県気候変動適応推進懇話会設置 環境省「国民参加による気候変動影響情報・分析委託事業」(情報収集・シンポジウム・啓発動画)
令和 2 年度	環境省「国民参加による気候変動影響情報・分析委託事業」(影響の計算・情報発信) 滋賀県の気候変動影響等とりまとめ (予定)
令和 3 年度	滋賀県低炭素社会づくり推進計画 改定 (予定)

2 進め方

令和元年度：滋賀県の気候変動に関する現状・課題および県民の関心の共有

<第 1 回：令和 2 年 1 月 23 日 (木) >

- (1) 滋賀県気候変動適応推進懇話会について
- (2) 国・本県のこれまでの気候変動適応の取組について
- (3) 県民・ステークホルダーとの意見交換結果について
- (4) 意見交換

<第 2 回：令和 2 年 1 月 31 日 (金) 大津市民会館>

- (1) 講演「地球温暖化と異常気象」(気象予報士)
- (2) 講演「気候変動リスクと適応」
(県民等との意見交換結果、気候変動適応センターの役割、農業への影響、災害リスク)
- (3) ディスカッション「家庭・地域・行政に求められる適応策を考える」



令和 2 年度：地域気候変動適応計画策定のための基礎的情報を整理

<第 3 回～第 5 回>

- ・気候変動影響予測計算に対するご助言
- ・「滋賀県の気候変動影響等とりまとめ」に対するご意見



温暖化対策課が『滋賀県の気候変動影響等とりまとめ』として策定。「適応策の導入や影響評価の推進に課題となっている事項」については、国とも共有。

<項目案>

I 滋賀県の現状（地形・土地利用、気候、農林水産業から県民生活の7分野の特徴）、II 滋賀県のこれまでの気候変化、III 滋賀県の今後の気候変化（将来予測）、IV 気候変動の影響（農林水産業から県民生活の7分野）、V 今後必要となる施策の方向性



環境審議会において、滋賀県低炭素社会づくり推進計画の改定（地域気候変動適応計画としても位置付け）を議論するための基礎資料とする
【令和3年度予定】